

**株式会社イオンファンタジー**

**決算補足資料**

**2022年2月期 第1四半期**



# 目次

1. 2022年2月期第1四半期 連結決算概要

2. 2022年2月期第1四半期 営業概況

3. 2022年2月期 連結業績予想

【参考資料】 単体資料



# 2022年2月期第1四半期 連結決算概要



# 2022年2月期第1四半期の連結業績

2022年2月期 第1四半期連結累計期間(2021年3月1日～2021年5月31日)

(単位：百万円、%)

	2020年2月期 第1四半期	2021年2月期 第1四半期	2022年2月期 第1四半期	前年同期比 増減率	前年同期比 増減額	一昨年同期比 増減率・増減額
売上高	17,979	3,676	13,320	262.3	+9,643	△ 25.9
売上総利益	1,745	△ 2,950	△ 463	—	+2,487	△ 2,208
営業利益	309	△ 4,135	△ 1,760	—	+2,375	△ 2,070
経常利益	91	△ 4,279	△ 1,738	—	+2,540	△ 1,830
親会社株主に帰属する 四半期純利益	△ 314	△ 5,620	△ 2,090	—	+3,529	△ 1,775
1株当たり 四半期純利益	△ 15.96円	△ 284.49円	△ 105.80円	—	+178.69円	△ 89.84円



# セグメント情報

- 国内事業は緊急事態宣言発出に伴う臨時休業が売上に影響。
- 一方、中国事業は売上高一昨年同期比増減率が8.8%のプラス。

2022年2月期 第1四半期連結累計期間

(単位:百万円、%)

		国内	中国	アセアン	海外計	連結調整	連結計
売上高	実績	11,242	1,640	484	2,125	△ 46	13,320
	前年同期比増減率	+246.2	+400.4	+247.5	+354.8	+22.8	+262.3
	一昨年同期比増減率	△ 25.2	+8.8	△ 68.8	△ 30.6	△ 59.3	△ 25.9
営業利益	実績	△ 1,041	△ 516	△ 221	△ 738	19	△ 1,760
	前年同期比増減額	+2,304	△ 139	+189	+50	20	+2,375
	一昨年同期比増減額	△ 2,060	+245	△ 275	△ 30	21	△ 2,070

■中国事業は前期第1四半期連結会計期間に店舗休止損失635百万円を特別損失に計上。



株式会社イオンファンタジー

# トピックス

国内事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ プライズ部門は売れ筋景品の集中展開と有名菓子メーカーやキャラクターとのコラボ企画推進。オンラインクレーン、カプセルトイとの同時展開による連携強化。</li><li>・ オンラインクレーンは前年同期比192.3%。当社限定景品の積極展開が好調。</li><li>・ 「TOYS SPOT PALO」は5月末現在61か所。キャッシュレス筐体を全国に導入。</li><li>・ モーリーフレンズのデジタル会員化を推進。今後はポイントの家族連携が可能。</li><li>・ 新規出店4店舗はすべてグループ外物件。草加マルイは丸井グループへの当社初出店。4店舗とも好調なスタート。</li></ul>
中国事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ 大手ECサイトへの出品。SC内パレード、イベント実施等の客数回復策を強化。</li><li>・ 新規出店は1店舗。コンテンツを刷新したファンペッカを寧波阪急店にオープン。</li><li>・ 一時使用区画の確保を推進。5月末現在68か所、第1四半期の収益67百万円。</li></ul>
アセアン事業	<ul style="list-style-type: none"><li>・ インドネシアは政府規制が緩和。29店舗中21店舗が営業となり回復が進む。</li><li>・ 新規出店は4店舗。ベトナム2店舗とインドネシア1店舗はイオンモール新店。タイは最大手セントラルに出店。資産の6割が再利用可能な新モデルを採用。</li></ul>

# 連結貸借対照表 (2021年5月末日現在)

(単位:百万円、%)

	2021年2月期末		2022年2月期 第1四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	12,018	22.3	11,289	20.6	△ 729
固定資産	41,943	77.7	43,637	79.4	+1,694
資産合計	53,961	100.0	54,926	100.0	+964
流動負債	29,442	54.6	32,682	59.5	+3,240
(短期借入金・1年内含む)	19,858	36.8	22,816	41.5	+2,957
固定負債	7,596	14.1	7,664	14.0	+67
(長期借入金)	3,477	6.4	3,248	5.9	△ 228
負債合計	37,039	68.6	40,347	73.5	+3,308
純資産合計	16,922	31.4	14,579	26.5	△ 2,343
負債純資産合計	53,961	100.0	54,926	100.0	+964

# 店舗数の状況(2021年5月末日現在)

- 当第1四半期連結累計期間は新規出店9店舗、閉店15店舗。
- 2021年5月末日現在の店舗数は853店舗。(FC等10店舗含む)

今期の出店・閉店数および2021年5月末日現在 国別業態別店舗数 (単位:店舗数)

	当期			Mollyfantasy	Kidzooona	その他	計
	新店	閉店	増減				
日本	4	4	0	391	5	35 (2)	431 (2)
中国	1	6	△ 5	139 (5)	49	12	200 (5)
マレーシア	0	0	0	55	30	13	98
タイ	1	0	1	4	24	0	28
フィリピン	0	4	△ 4	0	49	0	49
インドネシア	1	0	1	0	28	1	29
ベトナム	2	1	1	6	8	1	15
カンボジア	0	0	0	1 (1)	2 (2)	0	3 (3)
アセアン	4	5	△ 1	66 (1)	141 (2)	15	222 (3)
海外計	5	11	△ 6	205 (6)	190 (2)	27	422 (8)
合計	9	15	△ 6	596 (6)	195 (2)	62 (2)	853 (10)

注:( )内数値は内数でFC等(業務提携契約、業務委託契約、ライセンス契約を含む)の店舗数。



株式会社イオンファンタジー

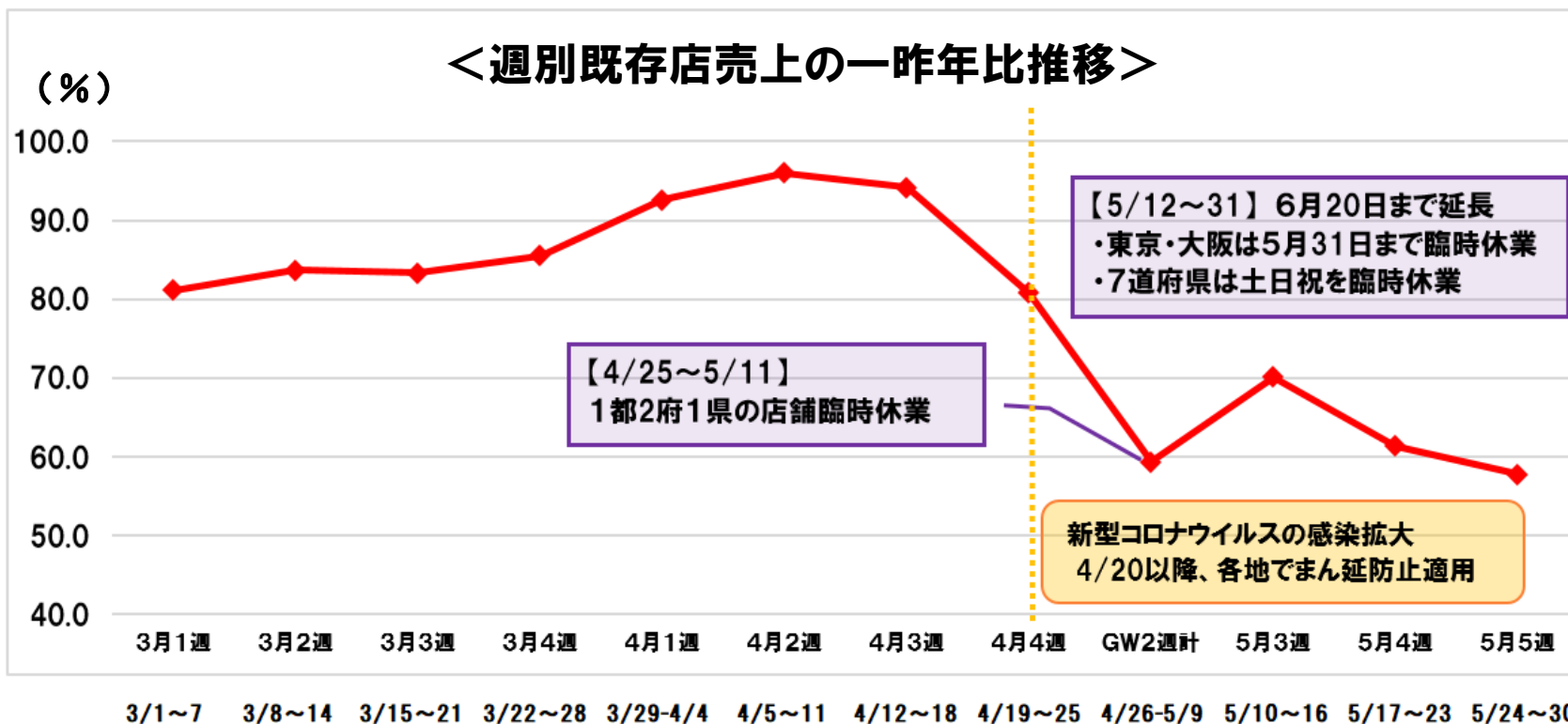


# 2022年2月期第1四半期 営業概況



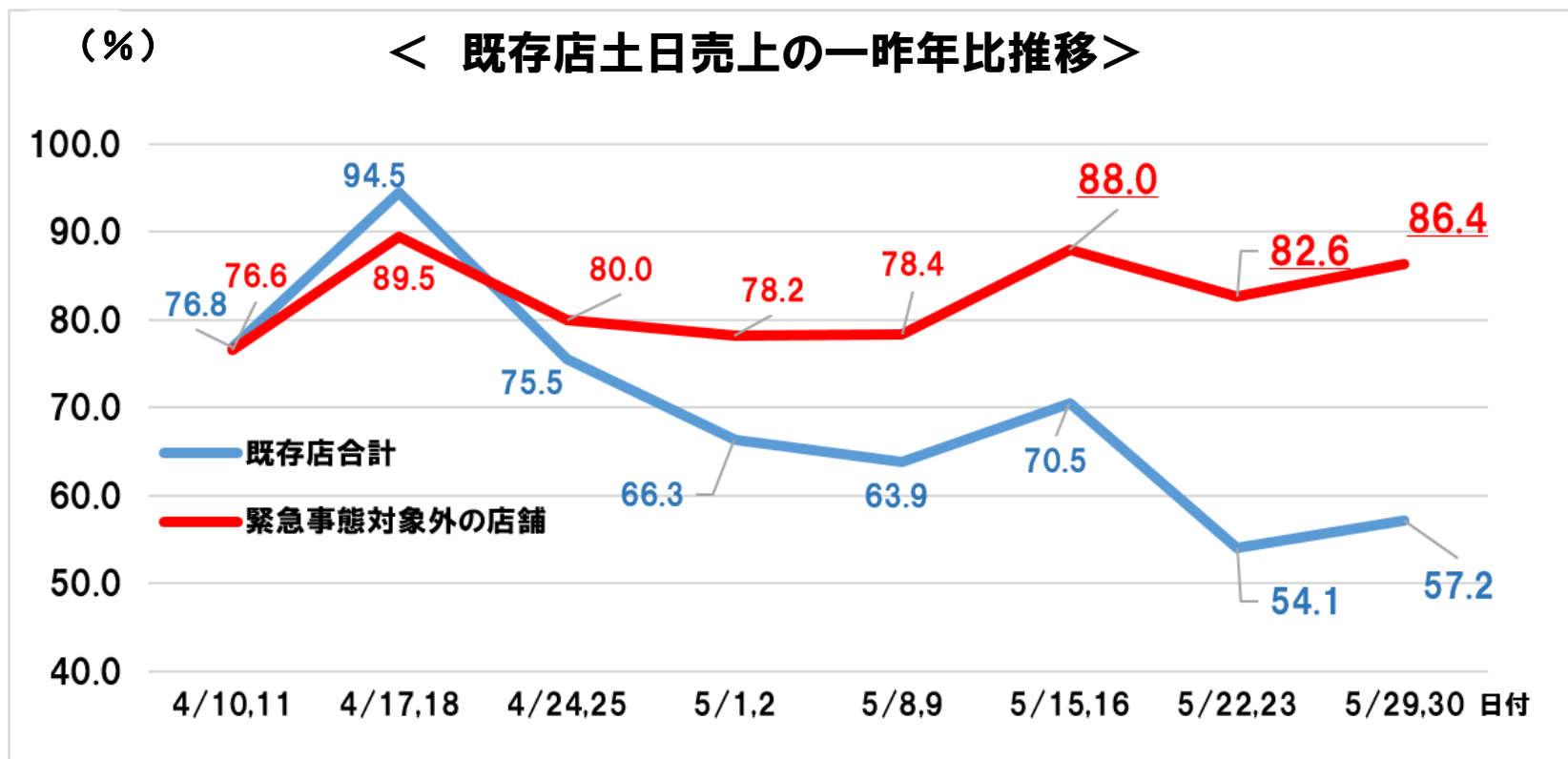
# 【国内事業】 既存店売上の推移

■新型コロナウイルスの感染拡大により4月後半から売上が低下。  
緊急事態宣言発出に伴う対象地域店舗の臨時休業が影響。



# 【国内事業】 既存店週別土日売上の一昨年比推移

■既存店全体は対象地域店舗の臨時休業により影響を受けたが、対象地域以外の店舗ではGW以降は85%前後に回復。



## 【国内事業】 プライズ部門が全体の売上回復に貢献

■ 売れ筋景品の集中展開の徹底。当社限定景品はモーリーオンラインやカプセルトイとの同時展開による連動を強化。



# 【国内事業】 プライズ部門が全体の売上回復に貢献

■有名なお菓子メーカーや人気キャラクターとのコラボによる  
当社限定景品の販促企画を積極的に実施。

世界に1つしかない！  
高さ 40.5cm「超巨大ピノクッション」が  
当たる Twitter キャンペーンを開催

井村屋初のプライズ景品！  
世界に3つしかないメロンボールアイスクッ  
ションが当たるTwitter キャンペーンを実施



株式会社イオンファンタジー



## 【国内事業】 オンラインクレーン事業の推進強化

- 第1四半期売上高 前年同期比192.3%と引き続き好調。
- モーリーオンライン限定VTuberとのコラボを積極的に展開。
- GW期間に「おうち時間」の利用促進キャンペーンを実施。



©2016 COVER Corp.



オトクなキャンペーンもりたくさん！

おうち時間を  
モーリーオンラインで  
楽しもう！

特価ブースご招待  
タイムサービス  
ビンゴチャレンジ  
など

実施期間: 4月29日(木・祝)から5月9日(日)  
・特別価格ブース、ビンゴチャレンジ、1日1時間限定  
タイムサービス訴求の他、抽選で10名に10000MP  
が当たる！ Twitterキャンペーンを実施。



株式会社イオンファンタジー

# 【国内事業】カプセルトイ事業の拡大強化

■カプセルトイ専門店「TOYS SPOT PALO」は今期新たに9か所に展開。2021年5月末時点で累計61か所。

■キャッシュレス筐体「かぶえぼ」を全国423店舗に導入。



TOYS SPOT PALO いわき



電子マネー+QRコード  
のキャッシュレス筐体



当社限定のカプセルトイを展開




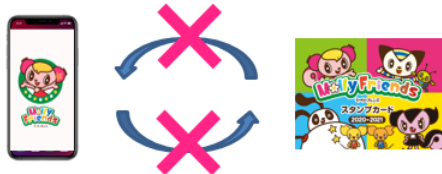



株式会社イオンファンタジー

# 【国内事業】フルデジタル化の取組み

■モーリーフレンズのデジタル会員化をスタート。  
 今後はポイントの家族連携が可能。  
 新規会員キャンペーンを並行実施。



	Before	After
会員カード	スタンプカード 	アプリ  ポイントカード  入会条件：全年齢 入会条件：12歳以下 入会条件：55歳以上
アプリ連携	アプリとカードの連携不可 	家族連携が可能  ・ポイント・クーポン譲渡が可能 ・カード紛失時の再発行（ポイント維持）が可能

● カードとアプリの連携により、どの年齢のお客さまでもモーリーフレンズDXのサービスを受けることが可能



3.25\*スタート!

**Molly Friends DX**  
モーリーフレンズ デラックス

**新規入会**  
キャンペーン

アプリ新規登録で

定額クーポンが無料で使える!

●メダル1,300円貸し出し枚数 2倍 (月1回限り)  
 ●わいわいパーク・スキッズガーデン半額券 使い放題

無料期間 5.31\*まで



株式会社イオンファンタジー



## 【国内事業】 新規出店

■新規出店は4店舗ですべてグループ外物件。草加マルイは丸井グループへの初出店。4店舗とも好調なスタート。



モーリーファンタジー草加マルイ店



モーリーファンタジークロスガーデン川崎店

# 海外の業績

2022年2月期第1四半期 連結累計期間

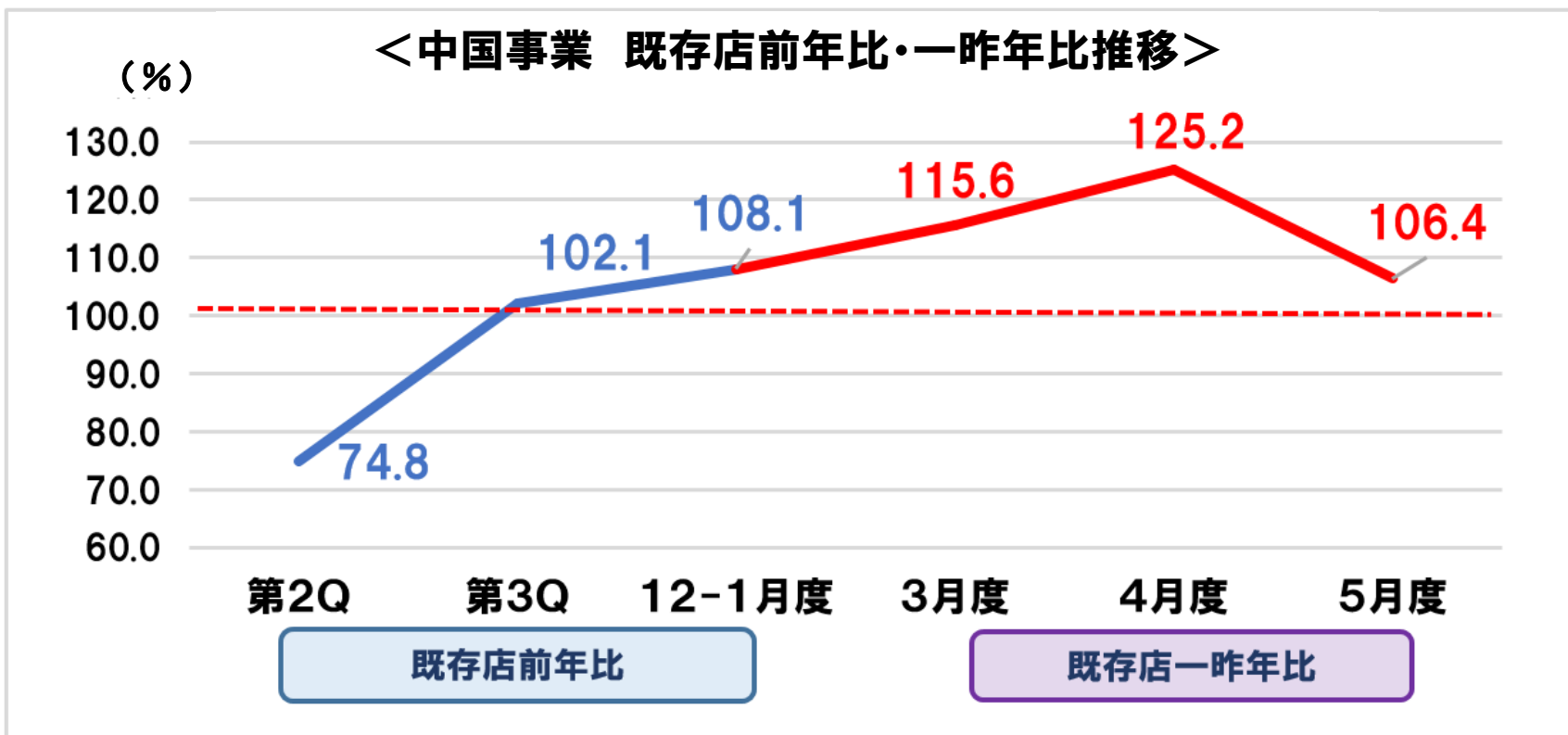
(単位:百万円、%)

	中国	マレーシア	タイ	フィリピン	インドネシア	ベトナム
	実績	実績	実績	実績	実績	実績
売上高	1,640	239	51	0	111	80
店舗利益	△ 311	△ 39	△ 16	2	24	△ 4
販管費	205	58	20	29	40	26
営業利益	△ 516	△ 98	△ 37	△ 27	△ 15	△ 31
既存店売上 一昨年比	114.3	39.3	18.5	0.0	58.4	62.7



## 【中国事業】 既存店売上前年比一昨年比推移

- 中国事業の売上高は前期第3四半期より回復。
- 当期第1四半期の既存店一昨年比は114.3%。



# 【中国事業】積極的なセールス企画を展開

- 前期の客単価アップ策に加え、客数回復の取り組みを強化。
- 大手ECサイトを活用したトークン等の販売チャネル拡大。
- ララちゃんパレード7千回超え、パブリック広場での大型イベント79回実施等、ショッピングセンター内集客を強化。



ECサイトでのトークンや入場券販売



SC内パブリック広場イベントの様子



株式会社イオンファンタジー



## 【中国事業】 ショッピングセンター空床区画への展開

- 新型コロナウイルスの影響による空床等に一時使用区画として展開。2021年5月末現在で68か所。
- 収益は第1四半期計67百万円。



恐竜時代をテーマにしたプレイグラウンド。アイキャッチ抜群の標本型遊具。



# 【中国事業】 新規出店



■フィンランドをモチーフにした大型プレイグラウンド ファンペッカのコンテンツを刷新。寧波(にんぽー)阪急店にオープン。



エントランスのデザインも変更



【新コンテンツ】 船型アスレチック と オーロラ・ウォーク



【人気コンテンツ】 古城型アスレチックとなりきりロールプレイング



【新】トイコーナーの玩具も見直し



株式会社イオンファンタジー



## 【アセアン事業】 インドネシアの営業状況

- インドネシアの売上が回復基調。5月度の断食明けレバラン休暇には多くのお客様で賑わい、こどもたちのえがおが溢れる。
- 感染予防対策を徹底しながらイベントを実施。



## 【アセアン事業】 新規出店(インドネシア)

■4月にイオンモール新店 Sentul Cityにキッズーナを出店。  
好調なスタート。





## 【アセアン事業】 新規出店(タイ)

■最大手セントラルの大型モールに出店。内装資産の6割が再利用可能なNEWモデルを採用。



株式会社イオンファンタジー

# 2022年2月期 連結業績予想



# 2022年2月期の連結業績予想

(単位:百万円、%)

	2021年2月期 実績	2022年2月期 予想	前期比 増減率	前期比 増減額
売上高	46,116	70,000	51.8	+23,883
営業利益	△ 7,429	1,400	—	+8,829
経常利益	△ 7,719	630	—	+8,349
親会社株主に帰属する 当期純利益	△ 9,277	△ 650	—	+8,627
1株当たり当期純利益	△469.51円	△32.90円	—	+436.61円
1株当たり配当金	30.00円	30.00円	—	±0円

■前回(2021年4月9日)の開示から修正はございません。



# セグメント別連結業績予想

(単位:百万円、%)

		国内	海外			連結調整	連結計
			中国	アセアン	海外計		
売上高	額	57,200	8,400	4,800	13,200	△ 400	70,000
	前期比増減率	+49.6	+21.8	+325.5	+64.5	—	+51.8
営業利益	額	1,700	45	△ 320	△ 275	△ 25	1,400
	前期比増減額	+7,779	+8	+1,079	+1,088	△ 38	+8,829

■前提 売上高は2020年2月期対比 連結計95%で計画。  
国内事業 同95% 中国事業 同110% アセアン事業 同77%



**本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として、約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により、大きく異なる可能性があります。**



# 単体資料

# 2022年2月期第1四半期の業績(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2020年2月期 第1四半期	2020年2月期 第1四半期	2021年2月期 第1四半期	前年同期比 増減率	一昨年同期比 増減率
売上高	15,032	3,247	11,242	246.2	△ 25.2
売上総利益	1,977	△ 2,533	△ 117	—	—
販売管理費	959	812	924	13.8	△ 3.6
営業利益	1,018	△ 3,346	△ 1,041	—	—
営業外損益	△ 47	△ 54	168	—	—
経常利益	971	△ 3,401	△ 873	—	—
税引前 四半期純利益	△ 70	△ 5,182	△ 1,480	—	—
四半期純利益	△ 415	△ 3,617	△ 1,301	—	—





# 会計上の売上高詳細(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2019年2月期 第1四半期		2020年2月期 第1四半期		2021年2月期 第1四半期		前年 同期比	一昨年 同期比	既存店 一昨年 同期比
	実績	構成比	実績	構成比	実績	構成比			
遊戯機械	12,678	84.3	2,613	80.5	9,477	84.3	362.6	74.7	74.0
商品(物販)	2,118	14.1	552	17.0	1,628	14.5	294.6	76.9	78.1
委託	33	0.2	10	0.3	21	0.2	198.1	64.1	-
その他	43	0.3	7	0.2	39	0.4	497.3	90.2	-
遊戯施設関係売上	14,874	98.9	3,184	98.1	11,166	99.3	350.7	75.1	74.6
その他売上高	158	1.1	62	1.9	75	0.7	120.5	47.6	60.3
売上高合計	15,032	100.0	3,247	100.0	11,242	100.0	346.2	74.8	74.6



# 既存店前年比の月次推移(単体)

参考資料

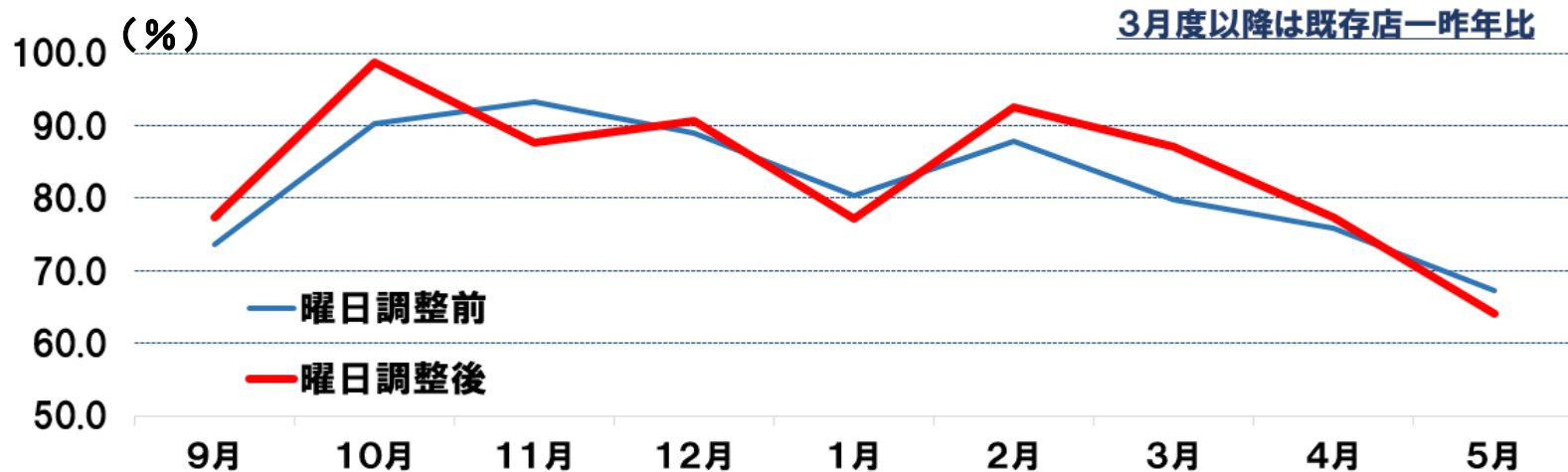
【既存店前年比推移】

(単位:%)

2021年2月期 第3～4四半期	9月度	10月度	11月度	12月度	1月度	2月度
曜日調整前	73.6	90.3	93.2	89.0	80.4	87.9
曜日調整後	77.3	98.8	87.6	90.7	77.1	92.6

【既存店一昨年比推移】

2022年2月期 第1四半期	3月度	4月度	5月度
曜日調整前	79.8	75.8	67.3
曜日調整後	87.1	77.3	64.0



# 部門別売上動向(単体)

参考資料

(単位:%)

	2021年2月期								2022年2月期 第1四半期	
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		売上高 構成比	既存店 一昨年比
	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 前年比	売上高 構成比	既存店 前年比		
時間制遊具	1.5	8.5	2.4	41.3	2.6	59.2	2.1	56.6	2.5	47.5
体感	6.0	18.5	6.2	59.7	5.8	78.5	4.8	70.1	5.8	63.5
カード	14.4	23.4	10.4	59.5	10.6	70.7	11.1	81.8	11.2	64.4
メダル	21.8	19.1	17.6	42.1	18.8	62.1	16.6	56.3	18.0	55.6
プライズ	48.6	21.4	56.0	74.4	54.7	101.0	57.6	102.7	56.1	88.0
シール	2.5	19.4	2.0	58.5	2.0	85.6	1.6	73.5	2.1	59.0
カプセル玩具	3.3	81.3	2.6	220	2.6	298.2	3.0	315.8	3.3	270.0
売上高合計	100.0	20.8	100.0	62.2	100.0	85.2	100.0	85.4	100.0	74.6

※モーリーオンラインは除く



# 四半期毎の業績推移(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2021年2月期								2022年2月期	
	第1四半期		第2四半期		第3四半期		第4四半期		第1四半期	
	実績	前年同期比増減率	実績	前年同期比増減率	実績	前年同期比増減率	実績	前年同期比増減率	実績	一昨年同期比増減率
売上高	3,247	△ 78.4	10,306	△ 37.2	11,652	△ 13.3	13,020	△ 13.0	11,242	△ 25.2
売上原価	5,781	△ 55.7	11,026	△ 17.8	11,708	△ 4.9	12,549	△ 2.9	11,359	△ 13.0
売上総利益	△ 2,533	—	△ 719	—	△ 56	—	471	△ 76.9	△ 117	—
販管費	812	△ 15.3	751	△ 17.0	859	△ 7.4	817	△ 6.3	924	△ 3.6
営業利益	△ 3,346	—	△ 1,471	—	△ 915	—	△ 345	—	△ 1,041	—
営業外損益	△ 54	—	13	—	52	+59.0	110	—	168	—
経常利益	△ 3,401	—	△ 1,458	—	△ 863	—	△ 235	—	△ 873	—
特別損益	△ 1,781	—	303	—	48	—	△ 3,427	—	△ 607	—
税引前利益	△ 5,182	—	△ 1,154	—	△ 912	—	△ 3,662	—	△ 1,480	—
法人税等	△ 1,565	—	△ 266	—	△ 204	—	81	—	△ 178	—
四半期純利益	△ 3,617	—	△ 888	—	△ 707	—	△ 3,580	—	△ 1,301	—



# 貸借対照表(単体)

参考資料

(単位:百万円、%)

	2021年2月期末		2022年2月期 第1四半期末		前期末比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
流動資産	11,146	27.5	10,357	24.7	△ 789
固定資産	29,417	72.5	31,628	75.3	+2,211
資産合計	40,564	100.0	41,985	100.0	+1,421
流動負債	21,077	52.0	23,790	56.7	+2,713
固定負債	1,514	3.7	1,820	4.3	+306
負債合計	22,591	55.7	25,611	61.0	+3,020
純資産合計	17,972	44.3	16,374	39.0	△ 1,598
負債純資産合計	40,564	100.0	41,985	100.0	+1,421